外科通論

付録

京店舩木板

器械学

器械学ハ外科治療ノ補助ヲナスモノニシテ器械繃帯術及用法ヲ示スモノナリ

外科治療学ハ之ヲ數個ニ大分ス (1)器械学 Instrumentenlehre (2)手術学 Operationslehre (3)繃帯学 Verbandslehre (4)藥劑学 Arzneimittellehre

器械学及手術学

組織ヲ切断スル法及法術

甲 組織ヲ切断スルハ外科室地ニ於テ施ス通常ノ術ニテ診断ノ為メ直チニ之ヲ切断スル繃ヲ只表皮ニ切開シ又深部ニ及ブ事アリ剖検スルニ当リ之ヲ施スモノナリ 但全[illegible]及因部等ノ強悪ニ於テヘカラス

(一)鋭器損傷

(a)取點ニ於テ直ニ或ヲ健全ナル部ヨリ切断スル為ニ之ヲ施ス

(b)不ハシテ創傷ヲ切断シテ縫合スルニ便ナラシムル為メニ用

京店 松木板

除°

(い) 異物ヲ壓搾シ又之ヲ摘出セシカ為ナリ
(ろ) 出血シタル血管ニ於テ止血法ヲ施セシカ為ニ用
(は) 排膿管ヲ送入スル為ニ用
(二) 其他ニ在テハ左ノ目的ノ為ニ組織ヲ切開ス
(い) 膿ノ排泄ヲ容易ナラシメンカ (ろ) 創面ヲ洗淨スルカ為
(は) 排膿管ヲ送入スル為メ
(三) 腔窩ニ於テハ之ヲ開大スルカ或ハ其内容物ヲ排泄セシメンカ或ハ腔洞ヲ撿視セ
ン為ニ此法ヲ用
(四) 筋腱ニ於テ緊縮セル組織ヲ延長セシカ為メ 縫合 (い) 整形術 (ろ) 截除術 (は)
瀉血法 (に) 神經ニ於ケル手術等ニ用
(組織ヲ切斷スル法)
(い) 異截ハ瘢痕ノ普通組織ヲ切斷スルコト（上同）
(ろ) 鈍器ヲ以テ組織ヲ切斷スルコト（捻轉及摧碎） (は) 鐵灼器ハ高熱ニ因テ

組織ヲ剥離スル法 (ろ) 穿孔ニ因テ組織ヲ切斷スル法
刀ノ形状及保持法
(一) スカルペル Scarpel ハ刀柄ト刀刃ノ間ニ鞏固ナル接合アリテ固着セルモノ即チ普通ノ刀
ナリ (二) Bistouri ハ 伏刀ニシテ刀柄ト刀刃間ノ回轉自在ニシテ用ヒサル時刀柄
中ニ潜伏スル為ヒミテ此器ハ携帯ニ便ニシテ常ニザック中ニ納メヘシ使用スル際ニハ
ベルヲ以テ運動シテ刀ヲ固定ス（不可） (三) Lancette 披針
手術ニ適用スル刀ハ一定ニ穿刺スル為ニ用 (四) Messer 及 Lanzenmesser メッセルハ
刀刃ノ刃背ヲ長キモノヲ云セ スカルペルハ之ニ反シテ刀刃刀柄ヲ短キモノヲ云フ ランツェンメッセルハ
槍状刀ハ鞏固ナル刀柄ヲ有スルモノニテ兎唇及口蓋縫合等ニ用
(刀刃ノ形) (い) 腹刃 此刀ハ大手術ニ於テ長キ切開ヲナス時ニ用ニ張リテ切開スル時之ニ應ス
刀ノ頭ナ刀背ヲ有スルモノニテ刀柄ノ部ノ厚キモノヲ要ス (ろ) 尖刀 組織ヲ層ニシ組ヲ切斷
スル時ハ尖刀ヲ以テ小切開ヲナス時ニ必用ナリ
(刀柄) ハ黒檀ヲ以テ製セシモノ可トス 日本製ノモノハ又其他ノ物質ハ水牛等ヲ用ヒタルモノアリ

條。

(c) 異物ヲ嵌挿ニ在ル之ヲ摘出セシカ爲ナリ

(b) 出血スル血管ニ就テ止血法ヲ施セシカ爲ニ用

(a) 排膿管ヲ送入スル爲ニ用

(二) 其他ニ在テハ左ノ目的ノ爲ニ組織ヲ切斷ス

(a) 膿ノ排泄ヲ易カラシメンカ　(b) 剝離ヲ防害スルカ爲

(c) 排膿管ヲ送入スル爲メ

(三) 腔部ニ於テハ之ヲ開放スルカ或ハ其内容物ヲ排泄セシメンカ爲或ハ腔部ヲ探索セ
ン爲ニ之ヲ用

(四) 經管ニ就テ縫ツケノ手術ヲ施サンカ爲ノ縫合　(a) 成形術　(b) 動脈瘤結紮　(c)
瀉血法　(d) 神經ニ於ケル手術等ニ用

(甲) 組織ヲ切斷スル法

(a) 組織ヲ撮ミ擧ケ其根部ヲ切斷スルコト（上向）

(b) 鉗子ヲ以テ組織ヲ切斷スル法（指頭及把持）　(c) 硬結組織ハ高度ニ固定シテ

組織ヲ剝離スル法　(b) 穿孔ニ因テ組織ヲ切斷スル法

刀ノ形狀及保持法

(一) スカルペル Scalpel 刀柄ト刀刃トノ間ノ確固ナル接合アリテ可動ナキモノ即固定セル刀
ナリ　(二) Bistouri 伏刀 ニシテ刀柄ト刀刃間ノ回轉ニ常ニ運動シテ開ヒ又閉ヂ刀柄ニ
中ニ潜伏スル得ヘキモノ此器ハ携帶ニ便ナリトシ常ニポッケット中ニ收ムヘシ使用スル際ニハ一
ベルフヲ以テ運動シテ刀ヲ固定ス（不可）　(三) Lancette 柳葉鍼 此器ハ極小ナル切開
手術ニ運動スル此刀ハ特ニ穿孔ヲ為ス爲ニ用　(四) Messer 及 Lanzenmesser 又名ハ
刀刃ノ刀柄ヲ長クモノニテスカルペルハ之ニ反シテ刀刃刀柄ヨリ短キモノヲ云フ ランツェンメッセルハ
槍狀刀ハ確固ナル刀柄ヲ有スルモノニテ鬼[illegible]及早蓋[illegible]等ニ用

(刀刃ノ形)　(a) 腹刃 此刀ハ大手術ニ於テ長キ切開ヲナス時ニ用ユ 張ヲ切開スル時之ニ應シテ
刀ノ頭ナ刀背ヲ有スルモノニテ刀柄ノ部ノ細キモノヲ云フ　(b) 尖刀 組織ヲ挿ミシ深部ヲ切斷
スル時ニ除刀ニ至ルマテノ切開ヲナス時ニ必用ナリ

(刀柄) ハ堅牢ナルモノヲ要ス 故ニ木製ナルモノ又ハ象牙ノ物等ハ水ニ浸サレテ用ユルモ亦變

京店船木板

京店船木板

（一）

刃物ヲ操作スルニ便ナラシム

（執刀ノ操作法）ハ写字ノ筆ヲ保持スル法 此法ハ且截シ 剖ニ二分ツ時ニ用ユ 示指及手根ノ固定点ニ因テ切断ス 故ニ容易ニ指導ノ作用

（二） 此法ハ腹刀ヲ以テ長キ大ナル切開ヲ施スノ時ニ用ユ 脂肪団ヨ及肘ヨ手ニテ以テ全手ノ運動ヲナス 似テ・胡弓演奏家ノ用ルガ如シ

（三） 全手拳ニ掌握ス 之レ切断ノ中ニ用ユ 若此法ハ既ニ前ニ論スヘシ

切開スルニ便ナラシム 之ニ加ヘニ皮膚ヲ緊張スル法

柔軟ナル組織ニ於テ手掌ヲ以テ之ニ就テハ之ヲ切開スル為ニ皮膚ハ皮下ヨリ緊張スルハ最モ便利ナリ 刀ノ線ニ従テ動カサルハ二分ノ離七ル且皮膚ノ分ヲ間ニ侵入スルニハ張力ヲ強セル且截ニ抵抗ヲ来サルモノナリ

組織ヲ緊張スルニ用ルモ （一）左手指ヲ以テス 之ヲ表

（二）左手指及助手ノ指ヲ用テ皮ヲ一ノ皺襞ヲ撃揚シ一回ニ之ヲ切断スルモノナリ 此法ニ深部ニ大血管アル時ニ在テハ此法ニヨルベシ （三）固有ノ神経ニ因テ硬ニスル頭部ヲ緊張シテ切截ス

京店松本板

Hohlsonde

クレコイエ

左分頸部ノ手術 深頸ヲ治スニ便ナル為ノ時ハ固有手術ニ在テハ 皮伸シ又ハ唯切截ノ時其部ヲ緊張ス （四）ピンセット 殊ニ皮下ニ入ル部ヲ切断スル時ニ用 （五）鉗子ニ用ルモノ外科ピンセット及ニ有鈎ピンセット Hakenpincette トヲ別 （六）Anatomische P. 皆ノ組ヲ固定スルニ能ハス 変シ且截ヲ損傷ス （五）鈍鉤 銳鉤 （四）（二重）（単）ニ セー氏鉗子 鈍鉤及銳鉤ハ剣ニ両ニ用テ深部ノ判見ルニ妙アリ 二重鈍鉤ハ膿瘍切開ニ際シ膿瘍中ニ送シ 以テ膿瘍ヲ摘出スル便ナル 又ミセ一氏鉗子ヲ以テ膿瘍ヲ摘出スル代用ニリユール氏鉗子ハ舌歯ニ持スル為ニ用 血管富有ノ血管ニ於テハ鉗鉤等ヲ以テ固定スル中ニ出血易キ粘膜ニ之ヲ用 此鉗子ハ固定鉤 Stielhaken ヲ有ス 固有家ニ具スノ要領ヲ昔ス

内部ヨリ外部ニ組織ヲ切断スル法

有溝消息子ゾンデ又ハ有溝ゾンデヲ挿シ又ハ指ヲ用ユ 而シテ此ノ内ヨリ且截ノ下ニ送入シ時ニ上方ニ向テ切断ス 此際刀ノ背ニ前ニアル且截ヲ緊張シ 而シテ如ク様ノ記ナリ 此法切開シ多ク両ハ単ヲ組ニシテ同等ナリ

京店松本板

Schere

(ニ)有溝消息子　其溝ニ刃背ヲ入レ刃尖ヲ上方ニ向テ組織ヲ切開ス　消息子ノ下端ニ於テ窒扶ヲナスモノアリ　疝患中ノ索帯ヲ切開スル時ニ用ユ　消息子ナレモ組織ヲ切開スル者アリ且截痕ニ於テ排位ス（切開ノ時ニ）出血少ナク且ツ速ニ癒合スル切開術ニ於テハ実ニ有益ナリトス

(ホ)球頭消息子　之レ化膿スル瘻管ヲ探査スル時ニ用ユ　化膿ニ在テハ其ノ稲竈ヲ探知シ又異物ノ有無ヲ探知スヘシ　(ヘ)Myrtenblattsonde　之レ腫瘍等ヲ除クニ用ユ　(ト)有窓消息子　能ク針ヲ入レテ作用スルモノニシテ結紮ノ目的ニ用ユ　(チ)ワルトニアル長管ノ消息子ステノニアル尿道ノ消息子　膀胱管消息子　食道及直腸ブジー　(リ)通常消息子ヨリ四倍長キ彎曲スヘキ銀製消息子ハ深キ瘻管ヲ探ルカ為ニ用ユ（白金製ニシテ又ナル）　(ヌ)里米彼加製消息子（エバリオツトカ）之レ又未排位セル尖端ヲ瘻管ノ曲ニ屈曲シテ変形シ方ニ彎曲シ得ヘキ嚢胞ナルモノ　其他子宮等ニ造ハ為ニ用ユ

(ル)弾丸消息子

剪刀ヲ以テ組織ヲ切断スル法

剪刀ハ刀ノ代リニ用ユルモノニテ殊ニ結紮シテ後縫合スル時ニ用

Kneif

(保持法)拇指及中指ヲ剪刀柄ニ通ス　示指ハ剪刀両刃ヲ固定スル為メ其部ニ置カサルヘカラス　普通剪刀ハ二個鈍ヲ固定セルモノアリ（又ハ固定セサルモノアリ）　拇指ヲ入レテ運動スヘキ孔ハ他ノ孔ヨリ大ナリ　運動シ他孔ハ不動ナルヲ以テ主ニ拇指ノ屈伸作用ニ由リテ組織ヲ切ル前ニ挫砕及牽引セラルヘキ様ニ設ク　組織化膿スル時ハ挫砕離断ヲ来スコアリ　出血少ナシ　剪刀ヲ分ケテ　(イ)直剪刀　(ロ)クーペル氏剪刀ハ彎剪刀ニシテ両側共ニ鈍頭ニ向テ屈曲スル所ノ切截スル組織ヲ取リ傷ニ之ヲ剪刀ハ組織ノ彎ニ由テ手術スル時ニ専用ス　(ハ)ヒツフル氏剪刀　鉄指子痔瘻ヲ　(ニ)ジーボルト氏鋏ハS字形ヲナス子宮ノポリープ等ヲ切除スル　(ホ)鋸歯形鋏ハイヒゼーゲ氏　鉄柑子ハ止血スル目的ニ用

結紮ニ由テ組織ヲ切断スル法

(イ)凡ソ切開スル時ニ出血スルヲ恐レ又ハ以テ先ツ切開スヘキ組織ヲ結紮シ或ハ腐蝕ヲナセリ　而シテ当今ハ傷ニ用ルヘシ　此法ヲ用ルニハ至弱ナル有茎腫瘍鼻茸等古ニ肉茎或ハ局部ニ切断ノ時ニ用ユ　之ヲ結紮スル時ハ血行塞セラルルヲ以テ結紮セル所ノ部分ハ壊疽ニ陥リ化膿ニ由テ健康部ヨリ隔離セラルヽモノトス　(ロ)[illegible]

京店船木板

Linsen Messer 喉頭ノ蓋ノ帯腫ヲ切開スルニ用ユ 但儀ノ喉ヘ挿入セシメ且

静脈等ヲ刺サシメ且ツ狭隘セラル（前部ニハ過旧ニ過旧ス者 後ノ部ヲ極ムベシ） 左右ニ斜ロ刺スカ故ニ危険ヲ

ち (イ) Lobenik 氏ノ珠数輪ニ子宮ノポリープヲ作ラスル時ニ用 (ロ) グレーフェ氏

ノ結紮小捏子 (ハ) 人工ニ喉頭壁ニ係ル部ヲ置ク所ニ髪細管血管喉等ヲ結

紮スル用ニ供ス法ハ絲ニ端ヲ束ネ其後ニ前喉ヲ剔出セシ者ヲ結ブ処ノ便宜ヲ係縛

ヲ遂ゲスル為ニ係蹄及ビ器ヲ要ス

絞断器 Ecraseur 及 Constrictor 及 撚拈法 Mallische

（絞断器）此設的ニ早ク結紮スルモノニシテ尖端ニ結線ヲ有シ柄ノ運動ハ歯リ速ニ出入シテ

何トナレバ係蹄ノ絞断作用ヲ失シタル作用ヲナスニ切ル血管ヲ挫傷ス出血ヲ防ギ

得ヘシ二十五至三十五セコンド間ニ二回ノ運動ヲナシナ此コントヲ以テ最短ノ時間

ドナシ一回 喉頭中ニ大血管存スル者ニ止血困難ナラ

（絞束器）ベッレーフ氏ノ結紮極ヲ撚テ以テ大ナルヘツナル鉗ノ代リニ金属線ヲ以テ

テスル者アリ之ニ依ル喉頭ヲ除去スル時ハ咽頭管挫砕セラレ出血最モ少ナリ

カルヘスバー
ド針ヲ無害
針ト云フ

必ナル小喉頭手術ニ用 金属線ノ数ヲ合シ用ユ中ハ絞断器ノ如キ大ナル力ヲ得

ヘシ 絞断器ノ係蹄ノ之端ニ至及針ヲ付スル時ハ且其ヲ穿ス（此間ニ）刃ノ代用ヲナスモ且其

ヲ甦砕シテ壊死ヲ来スノ害アリ

（ギッフラル氏ノ弾力性結紮）之ハ切断スベキ且其ヲ僅ク絞断スルモ大ニ且其ヲ攪

ヲ来ス 針ハ穿又セシ又下ヲ弾力糸ニ縫突シ之ヲ往時ハ穂等ニ於用セリ気脈ニ在

テハ以テ喉頭又両ノ出血スルガ如キモ於禍甚タシキ故ニ不良ナリ

燃焼性断裁法及粗略度類（ガルハニー電気ヲ用ル鉄鉤及燃焼性方鉗法）

(一) 焼灼電気係蹄 Mikhel Schlinge 此ノ墨明セシ器ナリ（電気ノ至程 [illegible]）

係蹄作用ハ刀ノ穿作用アリ組織ヲ焼化シ速ニ絞断スルモノニテ且焼灼ス

止血ハ絞断器ヨリ容易ナリ又熱ヲ加ヘ因テ出血シ又ハクラウアラ撲殺

ヲルヲ以テ鉤両ハ高温ヲ離レ上ヲ且ヲ乾燥スルニテ立テ高温ニシテ又係蹄

アルモノ又熱器ノ周囲ニ白金線ヲ埋メテ赤熱トナリ且其ヲ焼灼シ或

生王性血管球ハ精摂ヲ焼灼スル二用 焼灼電気ハ林鉄ノ代用ヲナシ而シテ之ヲ

京店 松本板

蝕

頗ル便利ナリ 但像ノ効用ハ僅ノ寫眞鏡ニ同シ且大ナル所ノ電気ヲ用ユル時ハ直ニ焼灼シ得ヘシ 其解剖ハ左ノ如シ (1)白金線断裂スルコアリ (2)電気力弱キ時ハ焼灼スルコアリ (3)絶焼電気ハ高價ニテ且不便利ナリ (4)後出血ヲ来ス際焼灼セル且哉ハ止血困難ナリ (5)焼灼電気ヲ以テ焼灼セハ且哉ハ第一程奇ヲナシ難シ 此氏法害アルヲ以テ二三ノ場合ノ他用ユルナシ

(三) Paquelin（パクレン）氏ノ焼白金 此器ハ概算简ナ且ツ便ナリ 硝子瓶ノ下宇部ニ右呾由保留児或ハベンチンヲ盛リテ 之ヲ入サル二個ノ孔管アリテ一個ノ管ニハ 二個ノゴム球ヲ有ス 之ヲ用ユル時ニ 白金板ヲ一ミニヲ又ノ同時ヨリ熱シ次テベンチンノ瓦斯ヲ送レハ白金ヲ赤熱トナル 而シテ白金管内ニ白金線網アリ而シテ放射スル熱発ス 此焼白金ハ炊鉄及焼灼電気ノ如キ用ヲナス 然レモ焼白金ニハ係像ヲ用ル能ハス 何トナレハ白金内ニ空洞ヲ有セサル可ラス（電力ノ熱撲状電状ヲナサシム）

組織ノ化學的侵襲及腐蝕剤

組織ノ化學的抵抗物ハ生活上藏ノ害ヲ長ク成就シテ死影ヲ生ス作用ヲ有スルヲ為テ腐蝕法ヲエークシトシテ 亜爾加里性質ハ腐蝕加里、ナトロン、安モニア、酸類ニハ硫酸、硝酸、醋酸、第二格魯児化醋酸、第一臭素化醋酸、塩貴安酸等ナリ 亜爾加里腐蝕薬ト酸性腐蝕薬トニ因テ起ル区別左ノ如シ

アルカリ性腐蝕薬　酸性腐蝕薬

湿潤性軟化　硬固乾燥性ノ痂皮ヲ結ブカ故ニ保存性ヲ有シ菌黴ヲ消滅スルノ功アリ

蛋白質ヲ溶解ス　蛋白ヲ凝固セシム

周囲且ツ深ニ蔓延セシムノ性アリ　滲透性作用ヲ来サス（其ノ速ナラス）

腐敗ノ防遏ヲ為スコトナシ　乾燥セルヲ以テ腐敗ヲ来スノ恐ナシ

木綿ノ末端ヲ酸中ニ浸シテ腐蝕ス

以上述ヘシ第二格魯児化醋酸及第一臭素化醋酸ハ速ニ浸透シ且ツ疼痛ヲ覚ユナルヲ以テ疼痛ヲ来スコト少シ

金屬性腐蝕薬 硝酸銀 硫酸銅 格魯児亜鉛 礬石 揮発物等ハ皆

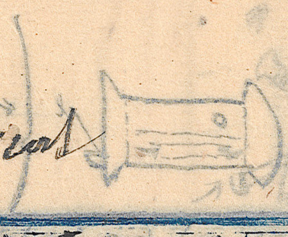
京唐船木板

Troicard トロカー

蛋白質ヲ凝固スルノ力アリ 硝酸銀ハ其表面ニシテ腐蝕スルノ効アリ 之ヲ以テ深
部ヲ腐蝕セシニハ（稀釈ヲ又堅固セシ）硝酸銀棒ノ一端ヲ摩擦シ雪状ト為スモノヲ以テ自
創中ニ穿入セシムヘシ 因テ組織ニ化学的刺戟セシニハ棒状硝酸銀ヲ以テ擦過スル時
表面白色トナシ 蛋白ト銀合スルヲ以（硝酸銀ハ腐蝕[illegible]ニ黄色トナル）稍
塩化亜鉛ハ腐蝕力甚タシ 故ニ之ニ蛋白ヲ凝固セシメ然ルニ防腐ノ力ヲ有スルモノナリ
組織ノ深部及瘻部ヲ浸潤セシニハ此薬最モ良ク而シ使用ナシ易キニ在
テハ比較的（腐蝕）速カニセラサルモノナリ 其腐蝕剤面ニ防腐膜ヲ成シテ深
部ハ単ニ分解シテ吸収スルモノトス

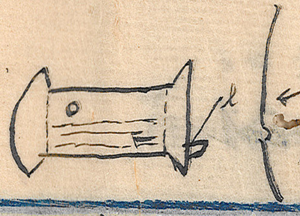
穿刺ニ因テ瓦斯ヲ離出スル法及穿刺術 Punktion
套管針 三稜針 及吸出法 Aspiration
穿刺術ニ因テ瓦斯ヲ発出スルハ悪液ヲ除キ液体ヲ排出スルヲ以テ一目的トス
メ且穿刺器ヲ除去スルト穿刺口ハ瓦斯ノ圧力ニ因テ直ニ閉塞スルモノナル故
是ヲ要ス

Aspirationsapparat



（甲）刀 （乙）柳葉針 Lancette （丙）トロカーハ外部ノ管ト其管中
ニ入ル針ヨリ成ル 此針ヲ Stylet ト云フ 而シテ保持法ハ拇指ト中指ヲ以テ固定シ示指
ハ穿刺スル所ノ距離ノ目ヲナス 而シテ瓦斯ヲ穿刺スヘクナクシテ更ニ器械ノ先端ヲ以テ深部
ニ插入スヘク間ニ瓦ヲ出スヘキハ先ツ皮フヲ切開シ抵抗ナキマテ切開シ後穿針スヘシ 而シテ直
ナルモノト曲レルモノトノ二種アリ 直ナルモノニ在テハ元ヨリナルカラ以テ穿刺スヘキ部
固定セルモノニ在テハ陰カラ用ヒ難シ 故ニ不得已ハ用ヒサルモノナリ 但今ニ喉頭膀胱尿
ニ在テ一時穿刺セサルヘカラサルコアリ 故ニ此中ニ用即趾骨接合ノ前方ニ於テ穿刺セサルヘカラ
サルヘキコカハ膀胱ニ之ヲ先ツ出スヘカラ切開シ而之ヲ用ユヘシ 細カナル套管針ハ穿刺口ハ狭
小孔義接ス ナラ然ルヲ以テ口ノ閉塞スルコ速ナルヲ以テ既ニ液体膿汁ヲ除キ而且 偽カナシ
少液体中ノ凝固物 細胞 ノ為ニ閉塞スルノ害アリ 而シ閉塞スル中ハ消息子ヲ以テ之
ヲ挿入スヘシ 又組織内ニ插入スルコアリ 近ハ今ハ而ヒ細針ニテ穿刺スヘシ 穿刺ノ目的ニ
細小ノ套管針ヲ用ヘハ得策ニアラス Dieulafoy デウラフオイ 氏ノ吸出装置ニシ
即チ消毒法ノ未タ行ハレサル時ニ当テ殊ニ行セヨリ雪 通常ノ注射器（代用）ヲ使用スルヲ得ヘシ

京店製本板



第二　穿刺ヲ用ヒテス（穿針ト吸管ト隔テ）

穿試術 Probepunction 目的ニハ細キ套管針ヲ挿ミ助手液体ノ排出ヲ鏡査ニ用ユ　プラバーツ氏ノ注射器甚タ良（或ハ他ノ物ヲ以テ代用スルナリ）此ハ穿試用ニ供ス

（穿孔術ニ要スル器械ハトロカール其他装置ニシテ外科的穿孔術）

穿孔術ハ消毒的ノ分解ヲ防ガンガ為ニ日常中ニ器械消毒ノ完全ヲ要スノ猶アリ　往昔ハ大気ノ酸ヲ要スノ原因ハ空気ナリトセリ　故ニ之ヲ防ガンガ為ニ装置ヲナセリ

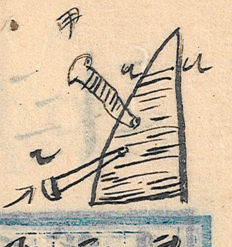
（一）レーバー氏ノ弁装置ニ備リタル動物ノ膀ノ一部或ハ猫ノゴム指ヲ以テ装置ヲナセリ

（二）Schuh 氏ハ Troyapparat（トロクアパラート）（水ノ容器）穿孔器ヲ摘出スル後トロークヲ装フモノニシテ又セキ弁装置ヲ施セリ　之レ液柱ニテ之ヲ閉ズルニヨル　而シテ今ハ用ヒズ

Terpfhorn 氏ノ套管針ハ副管ヲ有ス（本管ノ一方ニ孔アリテ空気ヲ防グヲ得ルナリ）余リヨシナシ

Fränzel 氏ハシェハゴム氏ノゴムヤリニ弁ヲ施セリ

然レトモ此ノ装置ハ皆陰圧ノ原理基ニ因テ平均スヲ得ル之ヲ作ルニハ一ノ助吸喞



ヲ造ツテ思考スルナリ　其ノ外ニ即チ乙ニ在リテハ空気進入シ甲ニ在テハ進マズ　左液体ノ流出ス間ニハ流射口ガ液ノ流入口ヨリハ常ニ高クナラザレバ穿孔スルトキニハ空気ハ進入スルニヨツテ之ヲ試ノ蓋ヲ要スモノニアラズ　稍ク空気ノ進入スル時ハ未ダ故ニ穿孔スル時ニアリテモ石炭酸スプレーヲ掛ケ而シテ穿刺口ノ周囲空気ニ防禦ヲナシ又穿孔部ノ皮フヲ防腐ヲ施スベシ　又不能ナルトキ套管針ヲ用ヒナサレバ此ノ套管針管ノ全程ヲ要スル即チ針ヲ塞ギ中ヘ入レ次テ石炭酸ヲ浸セル綿花ヲ入レテ管内ヲ掃除シ其ノ管ヲ二又ハ五％ノ石炭酸液中ニ二三時間入レ置キ其ハ管ニ太クベシ　又分体ハ管内ヲ能ク乾燥セシメ之ニ油ヲ引キ其ハ石針ヲ管内ニ挿テスルニ在テ錆ヲ着ケルトキハ針ヲ石炭酸中ニ浸スベシ　穿孔口ハ硝花綿ヲ当テ創針創膏ヲ貼ス　又嗽水穿孔等ニ在テハ防腐的繃帯ヲ施スベシ

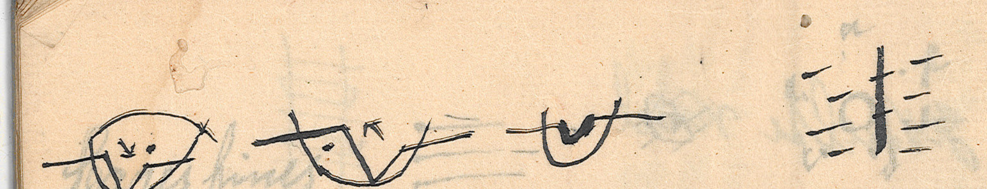
組織ノ癒合　防腐的癒合及癒合ノ異域的作用

治癒ニ必用ナルハ外科的癒合ナリ而シテ第一癒合 Sanatio per prima 或ハ第一癒合ト要スル癒合ハ一種ノ合ニ因テ生スルモノ　理氏ノ発気ヲナサシニハ其ヲ手化膿ヲ防グ防グベシ

京店□水板

又創面ノ反動ヲモ防クヘシ 即チ一ハ防腐的方法ヲ施スヘク一ハ防腐性縫合即
チ縫ガ其ノ部ヲ緊縛ニヨリ縫合スヘシ 若シ組織ノ挫滅事ノ中ニ組織死點アル時ハ縫合ス
ヘカラス 之レ死點セル組織ハ再ヒ生活シテ第一縫合ヲナシ難シ 未タ全ク死點セサル時ハ
先ツ之ヲ防キ而シテ後縫合ヲ為スヘシ 又縫合スルニ排膿管ヲ挿入スヘシ 而シテ創面大ナル
時ハ緊ク結ハスシテ縫合スヘシ 而シテ排膿管ノ先ヲ表面ヨリ突出スヘカラス 故ニ排
膿管ハ創ニ切ルヘシ 細小ナル創面ニハ排膿管ノ代リニ腸線ヲ用ルナリ 縫合ノ前ハ
総テ防腐的方法ヲ施スヘシ

甚シキ縫合ハ創面ノ閉鎖ヲ防クノ印アリ 若シ緊張甚シキトキハ縫合ヲ為シ却テ害ア
ヘシ 縫合ヲナスニハ器械ヲ要ス 即直針又彎曲針ナリ 而シテ鋭縁
ヲ有セサルナラス 直針ハ体ノ表面ニ出シ又ハ腸縫合ノ如キ頭部ニハ用ユ 又
ニシテ其他皆彎針ヲ用ユ 彎形ニ屈曲セル針ハ穿孔セシ穿孔ノ鍼ハ縫傷セシ
メハ二十八本ニ用ユ 又此針ハ組織ノ大部ヲ縫貫スル為メ緊張ヲ防ク為
ノ縫目ヲ取リ西暑シテキキハ之ニ因リテ創縁ニ近ク縫セヘ 上ヲ縫合スニ用



而シテ縫合ハ其ノ結ニ緩ク密着スルヲ要ス 故ニジーモン氏ハ縫合ヲ二個ニ分チタリ
即チ緊張ヲ防クモノト接合ヲ助クル縫合トノ二列縫合ヲ施セリ之ヲジーモ
ン氏ノ二列縫合ト云フ 長キ縫合ハ両方ニ中央ニ於テ先ツ縫合シ次第ニ創
角ニ向テ縫合ヲ要ス次第ニ縫フヘシ 縫合スル処ニ左ノ器械ヲ要ス
有鈎鑷子（ハーケンピンセット） 鋭鈎 scharfe Haken 此二器ハ創縁内ニ入レ挿ヲ
ノ器ナリ 両側ニ入レ之ヲ高サ其ノ時 即其ノ一部ヲ縫着スベシ 即一ノ器
械ハ宗ヲ他ノ器ハ縫ヲ縫合スベシ（上図ヲ見ヨ）

縫合ノ種類

(A) 結節縫合

(イ) 単結節縫合　(ロ) 外科的縫合

単結節縫合ハ糸ノ両端ヲ縫合スル時一回ヒ 外科的縫合ハ其ノ一方ヲ縫合スル時（或ハ数回）
二回ユ
糸ノ糸ニ於テ外科的縫合ヲ施スニハ糸ノ先ト糸ノ後トハ糸ヲ結ブ三

京店 松本版

乃至十cm隔離スルヲ要ス縫合糸ハ二日乃至七日留ムヘシ而シテ其感ニ因テ縫合糸ヲ留ムル長短アリ縫合完癒ニ在テ早ク抜ク糸ヲ抜ク中ニ早ク離ルヽ被ル組ヲ高クミ而シテ縫合糸ヲ早ク除去スル時ハ癒着ヲ生スルコトナシ縫合スル中ニ之ヲ甚タ緊張スルモノニ在テハ助手ヲシテ創面ヲ接近セシメテ除去スヘシ或ハハーケンピンセットヲ用ユ

(ロ) 二重ノ糸ヲ有スル結節縫合（係締縫合）

(ニ) 体腔内ノ縫縮縫合（袋嚢縫合）ハ持手ヲ腔内ニ作ヘヒモヲ以テ縫合ス瞼陰腐敗ノ嚢ノ際ニ用ユ

(ホ) Fortlaufende Naht od. Kürschnernaht 連行縫合 皮膚ニ属体縫合ニ用

(ヘ) Zapfennaht 栓子縫合 皮膚緊張ヲ防クカ為メ創面ノ深部且筋ヲ一尺ニ存セシムモノナリ而シテ之ヲ行ヘ針ヲ創傷ニ併行シテ置ク之ニ次テ除腐破裂ニ用ヒヒモナリ Perlennaht 連珠縫合 連珠ニ依

Serres fines 三

ノ外ヲ縫スル三ツ以テ縫ノ留ヲナサシムルモノニシテ緊張ヲ防クノ目的ナリ

(ト) Schnürnaht von Dieffenbach ジッフェンバッハ氏ノ嚢括縫合ニシ気管ノ官或ハ口或ハ直腸管（肛門）ニ用ヒ而シテ小ナル瘻孔管ニ施スモノニ生ナルモノニ在テ成形術ヲ施ス進行性且緊張縫合ハ多時用ヒ交互留用ヘシ何レモ一回ノ切ラスルハ可ナシニナシハナラ

(チ) 鉛板縫合（鉛板ヨリ）整形外科ニ用ヒヒモナリ

B 纏絡縫合 Sutura circumvoluta 而シテ地元モノハ加ル、スゲル針其先端ハ槍状ナス糸ハ8字形或ハ∞字形ニ纏絡ス又纏絡ハ此針ノ先端ハ針ケヌ斷ルヘシ糸ノ上ニハコロジウムヲ塗布シ四日後針ヲ抜去スヘシ抜去スルニハ針ヲ回轉シテ之ヲ口創縁ヲ接近セシメ之ニハ緊張ヲ防キニ創縁ノ互ニ離ヲ防クニ用ヒ又ハ甲状腺ノ止血法ニ用ヒ当時ハ只之レノミ用ヘノミナリ

(C) 乾性縫合及セルフィン及縫合補佐法

京唐紙木版

Gestielde naald

(1)鉗剔音錠ヲ剔両ニ用ヒ或ハ下剔音ヲ担キスルモ

(2)セヘスィンハ Weibel 氏ノモノハ両キ端ヲ有スル［illegible］偶力仕ノ嘴里テ秀
マニ在ノモノ至モニ類スヘキ

(3)持手針鉗音錠ニシテ其ノ揺キ鳥ノ嘴ニ付ス乃カーゼノ口ヲ置キ上ニロ
ロヘウムラ塗布スルモ可ナリ

(4)四針ニ就テ縫合スヘキ部ニハ適当ノ位ニ就テ縫合ス但シ合計同前ノ如
曲術ニハ彎折スルカ如ク之ニ対シ剔ホヲ捜入ス

(5)縫合ノ際ノ異常ヲ防クカ為ニ重畳等ナリ仍テ布片等ヲ当テ塗ル際
又偶カ仕ノペカッテヲ用テ実候ヲ防ク
縫合ニ続キ一対剔
のつう

又先ヲ細ク長セセサルニ在リ置キスルハ宜ヲ致ナリ

把針器ノ特針器 Naaldhouder 又有柄針
長キ搾握腎ノ作用ニ因テ強キナラシメ且ツ運動シテ自由ナラシムルヲニ持

針器ヲ畢リ候ニ其隙内ニ在ラハ針ノ運動ヲ見ル事モ可用ナリ

(1)ジーモン氏ノ持針器 ニ有又其背ノ対部ニ管アリ管下端ニハ凹板アリ之ヲ
上方ニ在スルニ因テ両翼狭カナルモノ其器ニ針ヲ挿ム之ハ四角形ナルヲ見テ針ヲ嵌
ミニハジーモン氏針ヲ用ユヘシ

(2)チッヘスバッハ氏ノ持針器 椿キハリカホニ嵌シ 其両ハ鉗剔ノ鋸刃ヲ以テ嵌ス縫合
ナ為 ロセ鳥ハ之ヲ大ニシ弦而シテ固定動ヲ有セリ

(3)Reiner 氏把針器 輪ニ因テ閉塞スルノ装置アリ

(4)Reuil（ルー）氏ノ持針器

(5)ヒムヲ得サル時ニハ鎖子ノ対ニ有柄針ヲ以テ代用スヘシ
有柄針ハ針ト把針器ノ合ナルモノナリ之レニテ一ノ手術ニ就テハ用ヘスイテ縫合
咽喉腔膣等ノ口蓋縫合ノ如ク且又所ノ咽喉ハ縫合ニ用ヒテノ也

(6)ラスゲヒヘック氏ノ有柄針ニハ口蓋ノ他ノ手術ニモ用ユ所ノ素線ヲ要ス

(7)ヒウテル氏ノ Nadelpincette 此器ハ一鉄鉤ヲナシ二用ヒ動ハ動吸ヒスセウトノ

焼合ハ氣[illegible]ノ[illegible]ニ於テ[illegible]

チヤカギユロート

丙　用カナス

(四)ゴルンス氏ノ古柄針　細カ針ニ因ル円筒ヲ用リモノナリ　（ラレゲニベツク氏ノモノニ差アル　患部ニ熱ヲ[illegible]ス）

焼灼物質

(一)結晶ナル焼灼物質中ニ在テ最モ可ナルモノニシテ[illegible]且ツ[illegible]ナリ而シテ其ハ[illegible]リテナルテ用タリ最モ可ナル[illegible]ク只五ノ塩酸水中ニテ[illegible]後石炭酸水ニ溶用スヘコテ[illegible]同[illegible]吸収セル程ノ功アリ二日乃至七日ヲ経テ始メテ[illegible]ヘシ而シテ[illegible]焼合[illegible]ニ降着スヘシ　[illegible]ノ如キニ在テ

(四)[illegible]ノ而[illegible]十四日間[illegible]スモノナリ[illegible]後[illegible]完ル已ニ[illegible]而ヲ生スル[illegible]ニ[illegible]焼合[illegible]ヲ降着スルニ[illegible]ニ於テ[illegible]スヘシ[illegible]ノ[illegible]内ヲ通過[illegible]ニ於テ[illegible]ニハ[illegible]ニ向テ[illegible]スヘシ

(二)[illegible]ハ[illegible]生体[illegible]セラル所生体[illegible]中ニ[illegible]

之ト同作用ヲナスモノハ fil de Florence（フロランス）ナリ又[illegible]氏ノ[illegible]ナリ而[illegible]毛ニ[illegible]セル[illegible]用ニ

(三)[illegible]（金製銀、鉄、白金製）[illegible]用スル[illegible]ナリ又[illegible]氏[illegible]ハ銀[illegible]ヲ用ユ[illegible]

異物摘出ノ為ニ施ス手術

異物通論

異物ニ二アリ身体空洞ニ入ル異物（耳鼻等）ハ本論ニ於テ詳論スヘシ損傷ヲ来スモノ[illegible]ニ因テ[illegible]ニ達スル異物又[illegible]ヲ来ス異物ヲ[illegible]ニ論スヘシ

異物ノ内ニ[illegible]刺創ハ刺創及刀創ノ如シ[illegible]刺創[illegible]ヲ来シ創内ニ止ル異物ハ[illegible]ノ一[illegible]来シ異物[illegible]

京店[illegible]木板

若シ其ニ嚢膜ヲ生スル件ハ異物嚢内ニ於テ或ハ肉芽発生ノ為ニ攻メラレ之ニ拠

埋セラルヽコアリ若シ漿膜腔又ハ関節内ニ侵入スル際少両上皮ニ触接シテ癒着ヲ起ニ止ムル時ハ創面仮留付ノ極急ヲ取ルヘシ若輪状ノ不足ノ時ハ漿液出アリ或ハ丸ト共ニ咽頭ヲ経テ入ル時ハ必ス和ヲ発スヘシ又其他皮膚ニ傷ナ位ベス之ヲ要スルニ因テ此際ス往々異物ノ存在ニ在テ其近傍ノ臓器ニ在生中ニ固スキ故ニ硝子ノ一片或ハ歩ツ針等ハ刺戟ヲ来スコトナキ場等ニ在テ刺戟不変存在スルコト等ニ在テハ必シ刺戟此類ノ件ハ神経ノ血管内ニ侵入スル時ハ動脈ノ覚悟ナク神経ニハ其固有ヲ及テ支スコトアリ又血管ニ在テハ今一ノ針ヲ容易ニ食道ヲ穿チ之ヲ大動脈内ニ至ハノ路ヲ尋ネ針ノ如キ物ノ如キ脂漏ニ因テ体中ニ流テ遂ニ体ノ他部ニ至ルコト或ハ深部ニ穿入ニテ不治ノ病ヲ来スコトアリ

殊ニ其ニ関スル種因ト物質ヲ為ノ前駆トスヽ仮令ハ喉頭ヨリ又ハ胸膜及咽頭及胃及腸ト云ヒ同所ニ生スルモノヲ固有ノ脈管

其ハ寄生組織ノ形状ヲ時トシテ来スコトアリ然レトモ刺戟ヲ来スハ常ニ傷部又ハ化膿ノ作用ニ因リ又表面ニ於テ潰瘍ノ治癒スル無ニ因ス

異物ノ診斷

視診ハ光ヲ導キ或ハ反射鏡ヲ用テ助ケ又時トシテ擴大鏡其他ノ器ヲ用ヒ同様ニ之ヲ望診スルナリ

触診ニテ異物深部ニ進入スルコトアル故ニ注意シテ仮令異物ヲ探ラシメ共ニ指ヲ用ヒ探ルヘシハ異物深部ニ存スルコトアリ殊ニ関節ノ近傍ニ在ルトキハ必ス指ヲ用ヒテ探ル若シ其力ヲ仮令喉頭部等ニ針アリテ食道相スル其物体ニ摩擦音ヲ発シ診斷ヲ誤ルモ亦故ニ於テ被ルヘシ仮令食道及胃ノ物ヲ以テ信フルハ不可解深部ヲ探ルコトハ消息子ヲ挿入シ内ヲ探ルコトアリ又指ヲ以ヘシヒ又体ニ孔竅ト称スル所ニ在テハ尿道ニ異物アリ消息子ニテ異物ヲ診スル目的ニ硬軟ヲ察スヘシ之ニ通セサル所ニ指ヲ以テ之ヲ可良トス又消息子ニテノスル中ニ種々ノ未ダ之アリ仮令ハ咽ノ一片ヲ見出スヘシ或ハ鉄鋼針

ヲ確固スル所是ト云ヘルハ固ヨリ之アリ殊ニ手ニ觸テ見ル或ハ突出セル骨片ヲ異物ト誤ルコトアリ假令ハ甲中ノ外ヒ又彈丸ヲ骨片ト誤ルコトアリ

（二三）試驗用消息子

（イ）ネラトン氏彈丸消息子　是ハ尖端ニ附スル陶器ヲ以テ製スル小球ヲ用ス（觸ルヽ）（コノフソレテ）（其ハ鉛ヲ磨スルモノニテ此ノ撫スルトキ其鉛ニ鉛色ヲ印ス）（ロ）リーブフライ氏ノ電氣的彈丸消息子　之ハ電氣ヲ以テ彈丸ヲ探索スル法ニシテ其位置ニ於ケル不導體ヲ有スル二柄ノ鉗子脂ヲ固有シ金屬性ノ球ヲ以テ電氣ヲ閉ツル時ハ附ケル鈴アリテ發響ス是ニ實際ニ不當ナリトス

其他觸覺ニヨリ探索スル場合ニ依リ診斷ヲ定ムヘシ加之是モ又大ナル害アリナニアル二ツグラネート針曲ル二因テ知リ得ヘキモ之ニ適當セス

異物摘出法

異物表部ニアリテ直ニ達スヘキモノハ之ヲ摘出スヘシ然レ氏深部ニアリテ特ニ行ノ害ヲ來サヽルト見做スモノ假令ハ小キ彈丸等ハ露丸等ニアリテハ之ヲ摘出スルカ爲ニ手術ヲ施ス（キヤ或ハ摘出必用ナラサル時ハ手術セサル方可ナリ）無益ナリト思考スヘシ（手術ハ如何ナル氏）時ヨリハ異物大ニ危險ナルモノニ在テハ危險ノ手術ヲ施サヽルコトヲ得ス此等ノ場合ニ在テ異物摘出ノ難キモ手術セサルヘカラサルコトアリ而シテ手術ノ假令ハ円鋸術トヘハナチオヲ施シテ腦内ノ異物ヲ摘出セルト在テ或ハ氣管切開或ハ腹壁切開或ハ胃切開術等ヲ施ス異物摘出器左ノ如シ

（イ）麦粒鉗子　（ロ）鋭利ピンセット　（ハ）ギッヘルバハ氏ノ抱針器（之ヲ摘出スヘシ用ルコトアリ）

以上述ヘルモノハ皆之ヲ送入シテ摘出スルモノニシテ再出ハ鼻ノ管ニ在テ比較的便ナラス此ノ管ニ在テ后方ヨリ前方ニ摘出スルノ裝置ヲ要ス

（ニ）彎曲シ得ヘキ有窓匙　（ホ）レロイ氏クーレット（匙）　（ヘ）陽キマクネーノ引力ヲ假テ異物ヲ摘出ス假令ハ眼球表面ニアル鉄片等

銃傷

深部ニアル彈丸或ハ矢尖ハ其位置ニ案シ尚オ之ヲ造リテ摘出スルコトアリ銃傷ニテ只一ツノ創孔ヲ有スルモノニ在テハ体中ニ存スルコトヲ思考スヘシ然レ氏

京店船本板

彈丸ハ創管ヲ穿ツニ際シ屡々衣服ノ一片ヲ衣服ト共ニ体中ニ進入スル事ニ於テハ衣服等共ニ吸出スルコトヲ論ニ銃傷患者ニ在テハ必ス其衣服ヲ検スヘシトス時トシテ彈丸骨ノ組織内ニアルモ経過ナク吸出スルコトモ稀ニハ二個ノ創口ヲ見ヘサルコトアリ又ハ時ニ彈丸体内ニ存在（此ハ長ク体内ニ留ルコトアリ）ナリトス 向トキハ同時ニ他ノ彈来リテ他口ヲ作ルカ或ハ彈丸二個ニ破裂シテ他口ヲ生スルコトアリ故ニ進入口ト出口ヲ鑑別スヘキ要ハ必用ナリ

進入口	穿出口
(1)口大ナリ	(1)口狭小ナリ
(2)進入口ハ円形ナリ	(2)楕円形ニシテ破裂状ヲナス
(3)創縁周囲黒色ニシテ且ツ挫滅ス	(3)組織ノ損傷少ナシ
(4)創口陥内翻ス	(4)創縁外方ニ向ヒ突出ス

以前ハ銃創ヲ指テ探求スルコト能ハサレトモ今日ハ其理ヲ知リ直ニ仮角ニ之ヲ指ニテ探査スルニ至レリ之ハ消毒ヲ用ユヘキヲ得ナリ損傷ニテ日日ハセニ頃ヨリ過般ト云フトキハ直ニ探求スヘシ可トス而シテ指ヲ穿入スルニ当テハ先ツ創口ヲ開キ探入スヘシ全ク挿入ニ困スルモノニシテ鋼針等ノ鈍挿傍ニテ異物存在ヲ探査スル能ハサルトキハ指ニテ探ス二ハカヘス先ツ大血管ノ近傍ニ於テハ危険ナルヲ以テ探セサルコト血ハ挿入スルモ充分注意スヘシ

彈丸摘出法

若シ彈丸存在スルトキハ直ニ之ヲ摘出スヘシ然レトモ必要部ヲ探求スル能ハサルトキハ創面ヲ切開シテ之ヲ探求スヘシ其ノ際留意スヘキハ外ト十分ニ創面ヲ開テ危険ナキ様ニナス時ニ生スル疼痛ヲ除キ而シテ之ヲ切開スル又ハ之ヲ除クヘシ又比分ニ至テ始テ指ノ探査ヲ施スヘシ其他ニ銃丸ヲ異物ノ除菌ヲ有スルモノハ甚タ不良ナリ助ルハ最モ危険ヲ来スサハ則チ銃丸深内ニ位スルトキハ等ハ直ニ摘出スルヲ要ス事ニ之ヲ器械ハ鉗子又ハ匙ナリ（甲）彈丸ニ異ナリ固有セノ）ヒトーマミン氏ノ彈丸匙（ヒラギシベック氏彈丸匙（丙）鉗子ニ彎曲シタル鉗（四）チーマン氏アメリカ銃彈丸鉗子（五）彈丸等ニハ摘出後ハ消毒器ヲ摘取シ而後摘出等ヲ施ス通常戦事ノ兵士ニ用ヲ持タシメ銃丸ニテ損傷スルトキハ直ニ之ニテ創面ヲ被ヒ

二ハ西ノ伯青的鉄剣結也（一）但傷ヲ未ス（ヘキ）疾揚ヲ條要スルヿ（曰）先生ニテ孤臓

傷ヲ挿入スルヿ（二）時トメ剣傷ヲ擴張シテ出スルヿヲ剣刃ノ抓世既ニ系出

セシメルカ為ニ嵌レヲ造リ抓喉管ヲ定（入スルヿヲ）

（皮膚手術）（喉頭切開術第一種ノ法）　喉頭ハ皮下ニ在ルヿ或ハ新腕下ニ在テコレヲ一他部ニ在ルヿヲ見ル直下ニ在ル又ノ皮膚ノ接傷ハ水脈ヲ水ヲ分泌管等ヲ避ケ其斯ヲ見テ連）ニ切開スヘシ強ニ表在ノモノニ在テハアラ横ニ返入シテ刀尖ヲ上ニ向テ以テ切開スヘシ此法ノ内ニ切開面ノ長サヲ確定スヘシ傷ノ母切開ヲ速ニスヘシ剣弧傷ヲ我ニ両ノ中央ニ置キ剣ヲ以テ其等ニ在テ更ニ確ニ刀尖ヲ以テ危険ノ損傷ヲ来スモ少ラス故ニ之ヲ使フ等ナリ

之ニ剣ヲ以テ内部ニ切開スル又ハ以テ他ナキ事ニナラス故ノ喉室ヲ来ス切開面ノ長サヲ定ム然ルヲ加之ヤヤ傷囲ヲ損傷セシ（ヘカラス故ニ）甚ニ痛甚テ等之ナリ喉頭更ニ切開スルノミナラス長ク之ヲ切開ヘシテ豆甚ナラスルヿテ之カ為ニ佐スル時ハ膿第一種ノ頁ヘリヲ以テ剣両ハ定）ニテ著ニテ内部ヲスルニテ互ニ接管ス殊ニ此時ハ大ハ喉喉ヲ切開シテ此際ヲ銀ビニテ帰掛スノ一事ナリ強ニ喉頭部ハ水ノ脈ヲ喉頭ニ接又ハ甲状ノ帯筋及白色ノ時ニ故ニ患者ハ俗ニ所謂蒼ノ施シ剣ノ中線ヲ压迫スヘシ

（甚ノ法及喉頭ノ不足タル剣ヲ擴大スル法）喉頭五四男子十八歳ニ喉頭ノ全長ヲ切開セシ此時ハ氣管ヲ傷ナルヘカラス程合ヲ過ク又極稀ニ甚不便ナ時ニ此際ニ剣ヲ造リ抓喉管ヲ定メ込ムヘシ之ヲ速ニ入スルニ一回程銅ヲ以テ量テ使テトス時ドメ患者ノ剣ヲ先ツ速リ抓喉管ノ剣ノ刃ヲ当テ刀ノ代リニ査宜刻ヲ用テ抓喉スルニ一分ヲナス

（喉頭ノ程合七寸ノ図）　以上ハ今代ノ唱ノ解ヲ来シ自ラ喉頭ヲ穿孔スル吉田之ニ切開ス又ハ息ヲ吐　曰）疑切開スル抓出不足ヲ甚シ剣ヲ先）ニ不足ヲ大ナ抓喉母ヲ定ムルヲ不足ナル物等ナリ此毛揚合ノ時ハ刀ヲ以テ地手ノ方向ニ定ヘシ徐寸ハ二寸ヲ刀柄ヲ以テ両ハ上下二向テ大ニ切開シテ七寸等ヲ喉帯ニテ横ニテ剣ヲ以テ切開スルヲ以テヲ喉管ヲ定ヘシ両直下抽出ス

京店松本板

a) autoPlastik

b) Heteroplastik

Protetische Kunst

他ニ之ヲ需ムル能ハザル時ハ障碍ノ局處ニ偽造セル器ヲ以テ機能ヲ補テ仮装スベシ又代
嘴持久ノ他ナカラシムル構造ヲ具ヘザル也ズ表章識ノ障ヲ甚シキ補綴具
ヲ呈スルヤ其部分モ共ニ仮装スベシ

（成形術）Plastische Operation　生体組織ノ体ノ一部分ヲ欠損部ヲ合ニ移植シテ即チ局處組織ヲ以テ其部ヲ補フ術ナリ此術ノ要點ハ大ニ二様アリ術ニハ欠損部ヲ補フニ死體組織ヲ以テスルモノニシテ成形術ト異ニシテ体ノ表面ノ極テ浅キモノニシテ仮令ハ鼻欠損ニ金銀ニテ造レルカ或ハ面ヲ被フ或ハ人工距足ヲ造ルカ如キ法一ハ只生体ノ形ヲ模型スルノミニシテ之ニ反シ移植純全ク欠損スル補ニ成形術ヲ施ス代リニ皮膚ノ外其他ノ部分ヲ用ユルコト即チ皮ノ一部ト共ニ用ヒ皮膚ヲ骨膜ト共ニ剥離シテ皮フノ一部抱良ナル皮ヲ欠損部分ニハ離体ノ瘢痕組織ニ見ナラス此際ニハ瘢痕皮フノ上ニ健康ナル皮フヲ以テ瘢痕皮フヲ被フコトアリ或時ハ其瘢痕組織ヲ除去スルコトアリ[illegible]時ニ欠損セル軟部及骨等ヲ補フ為ニ皮膚ノミヲ以テスルハ其不足分ニシテ移植成形術ニ於テハ自家或ハ他家形成術トニ区別ス自家形成術ハ即チ其患者ノ体ノモノヲ取リ

のの
細様

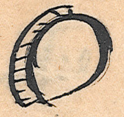
他家成形術ハ甚不完全ナルニソモ此レベルジン氏ノ上皮移植法ニ於テ之ヲ應用スルコトアルニ過ギス之ヲ補ハントスルハ痊癒困難ニシテ仮令犬ノ筋ヲ以テ補形スルカ如キ他家成形法ハ若シ特異ノ効ヲ有スルモノ其欠損部ヲ補フニハ成部遠隔セル自体部ノ皮ヲ以テ補形スルモ亦他家成形法トス（真ノ他家ニアラス）

（成形術ノ適應症）（一）先天性畸形　（二）外傷　（イ）外傷性創傷　（ロ）化學及温熱的ノ潰瘍　（三）炎症性殊ニ壊疽ヲ来ス炎症後ニ施ス仮令カルボンクルヂフテリー水癌或ハ狼瘡等ニ施ス其他腫瘍形成ノ理窟ニ因テ起ルモノ仮令梅毒腫瘍ニ癌腫血管腫ナリ　（四）先天梅毒後ニ起ル機能性障碍ヲ除スベク為シ

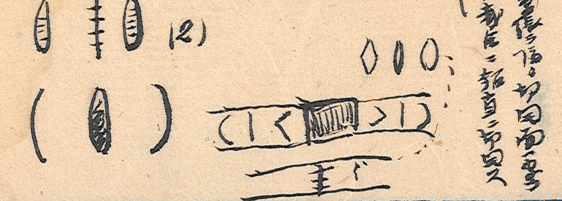
以上ノ適應症ハ一ハ形態ノ目的ニ一ハ機能上ノ適應症ノ為ニ施ス形態ノ目的ニナスニハ手術ヲ勧メテ手術ス機能的ニナスモノハ不得已場合テ手術セシムベシ仮令眼瞼外翻症ニ在テハ眼球乾燥シ又口唇外翻症ニ在テハ其機能ヲ害ス

成形術ノ時期ハ大抵炎症ニ退テ而シテ瘢痕攣縮劇等ニアラザレバ直ニ施行スベシ

京店松本版



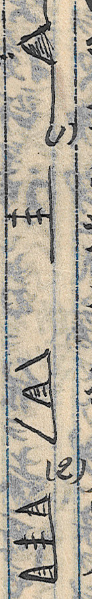
残サセハ直ニ成形術ヲ施スヘシ仮令鼻尖ヲ切断セラレ或ハ一指ヲ切断セラレ或ハ唇若クハ耳殻ヲ断スル等ニアリテハ再ヒ接着スヘキモノナリ（實驗ニ於テ證セリ）然レモ之レ受傷後直ニ施行スヘシ而シテ一時間マテハ接着スルコトアルモ其ヨリ以上ハ實ニ疑ハシ全ク時間ヲ経過スルトキハ大ニ乾燥シテ其物ハ成形術ヲ要スルモノナリ蓋トモ云ヘキ事リ長ク時間ヲ経ヘタル後ニ至リテ瘢痕攣縮シ創面大トナルヲ以テ目的ヲ達スルコト困難トナル但該ノ瘢痕ヲ再ヒ開キテ之ニ在テハ第一期成形術ヲ施スハ不可ナラ何トナレハ何ドレモ其ノ部分ヨリ其上ニ配セラル、組織ニ充分ニハ血ヲ導クセサルカ施スヘシ又其傷部ニ露ル組織後第一期成形術ヲ施スヘカラス進テハ根源ヲ待テ施スヘシ又其瘢痕ニ在テモ猶瘢痕ニ在テハ上ノ想起ニ服従スヘシ然レトモ何トナレハ瘢痕部ニ至ルトキハ肉芽且ツ新ニ第一期成形術ヲ施スヘシ斯ク耐ユルモノナラ又瘢痕ニ其力ニ抗セシ剥離ノ二施スニ千年ノ仍其ノ部ハ白ラ治癒スルモノナリ瘢痕ニ抗サヘナシ瘢痕ニ就テハ其全身ノ療法ヲ施シ局部ノ梅毒ナルノ後成形術ヲ施スヘシ（此ヤ其他ニ千術スヘ如シ）



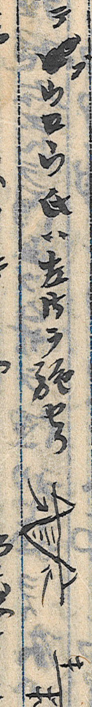
痕腫及其他ノ腫瘍ニ於テ健部ヲ圧盡シテ切除シ其周囲ノ缺損中ニ直ニ成形術ヲ施スヘシ

成形術通則

成形術ヲ区分シテ其ノ定ムル所ニ従ヒ移植スル部ヨリ皮片ヲ取リテ成形スヘシト一ハ遠隔セル部ヨリ取ルモノトノ二種アリ甲ヲ分テ二種トス（比）皮膚ヲ側方ニ牽テ移位スル法（此）細茎ノ角開ニ施行シテ其ノ形成スル法（比）法ハ緊張ナキ時ハ特ニ其ノ補助ヲ借リ其モ補フヲ得ヘシト急ニ緊張セル時ハ之ヲ去ラシムヘシ殊ニ縫合面ニ保存シテ其ノ切創面ヲ富スヘクアラ大抵ハ緊張ヲ防ク切開面ナキモ俟タスヘク即チ皮下ニ常ニ戒ムベシロラスシテ深層ヨリ剥離スルハ大ニ作用ヲ助クルモノナリ側方ニ皮ヲ曳キ細羅シテ縫合スルハ尚余ヲ以テ更ニ換部ヲ被フニ補相似タリ（少ニ因ニ在テハ余業面ニアランテ宜シク縫合ス）



（第皮ノ緊張ヲ以テ宜シ不足ナル(2)法ヲ施ス）(2)法ニテ二個ノ内葉ヲ（両ニ）皮膚セスルヲ



ブウロウ氏ハ左方ヲ擬セリ ブウロウ氏ハ鮮ノ害ハ皮膚ノ一部分ヲ除去スルハ成形術ノ意ニモトリ遠ク根セラシ之ヲブウロウ氏ハ三角形切除術トシテ

京唐船本板

以弁ヲ形成スル両時ニテ成形術ヲ施ス法）之レ最モ必要ナリ而シテ弁ヲ取リタル後ノ創面ハ大抵存スルヲ得且ツ弁ヲ便利ニ移スヲ得又故ニ弁ノ営養従テ良ク（欠損部ヲ補ハシ為ニ弁ヲ遠隔セシメ部分ヲ多ク取リテ補フ法）七 弁ヲ取ラントスル部分ヲ欠損部ニ近接セシメ或ハ弁ヲ形成シテ之ヲ固定シテ欠損部ヲ被ヒ而シテ弁ノ合スル程ヲ待ツテ茎ヲ截断シ或ハ停部ヲ通セシメ位置ニ置ク 仮令ハ造鼻術ヲナスニ当リテ皮弁ヲ上膊ヨリ取ルニ当リ弁ヲ縫合シテ上肢ヲ頭ニ固定シ位置ニ保持スル之ヲ伊太利亜法ト云フ　（二）遠隔セル部ニ於テ小片ノ皮膚ヲ截リ分離シテ之ヲ欠損部ノ肉面ニ移植スル之ヲ Reverdin 氏ノ植皮トナス　往昔ハ此皮片ヲ取リテ欠損部ヲ補ヒシモ更ニ改良スル時ニベンジ氏ハ

（移植セル部分ノ弁ノ営養ヲ充分ナラシムル法）

成形術ノ主要ハ弁ノ営養ヲ保ツニアリ弁ヲ側方ニ移位シテ成形スル法ハ幅廣キ弁橋ヲ有シ且ツ両脚ヲ連スルコトナクシテ営養上ニ充分ナル弁ヲ形成シテ欠損部ヲ補フニハ弁茎ヲ固ムル故ニ其中ニアル血管ヲ損傷セシムル故ニ此分ヲ大ニ注意ス程

損ノ

有質
等

意ヲ要ス且ツ提唱スルモノ

（ハ）弁茎ヲ形成スルニハ可成血管（富有ノ部分）ヲ取ルヘシ仮令ハ造鼻術ヲナスニ当リテ前頭ヨリ弁ヲ取ルニ当リテハ内眦動脈ヲ挿ムカ如シ

（ニ）皮膚弁ヲ剥離スルニハ可成丈ケ弁ニ多量ノ脂肪ヲ附ケテ切ルヘシ（下部ヨリ）此時ニシテ剥離シ易シ又刀ヲ以テ弁茎ヲ切ル時ハ営養血管ヲ損傷シ弁ノ生活ヲ害セラル

（ホ）弁ノ周囲ハ之ヲ断ルニ当リテ弁茎ニ緊張ノ生セサル為ニ弁茎ヲ充分ニ遊離セシムヘシ又周囲ヲ取ルニ当リ営養血管等ノ大ニ捻転セサル如ニ茎ヲ長クナラシムヘシ

捻転ノ補助（ヘ）弁茎ヲ更ニ捻転セサルヲ部分ニ遊離スル丈ヲ之レ健康皮膚トハ縫合セサル可ラス故ニ弁茎ヲ為ス創縁内ニアラシムヘシ　（ト）弁ノ出血スル肉面ハ可成創面ノ上ニ在ク固ク空気中ニ出ラサル様ヘシ　（チ）頭ニ近ヘ之ヲ弁茎ノ営養ヲ助クヘキモノナリ即創縁ヲ寧ロ縫合スヘシ（周密ニ不可成）　（リ）全弁ヲ欠損縁トニ於テ弁茎ト創縁同ニ動脈管ニヨリ此際ノ一期癒合ヘ固テ治スヘキナリ創縁ニ縫合ヲ但シ成ルヘク創縁ヲ欠損部ニ縫合スヘシ之ヲ為スニ隙ヲ生セシムヘシ長サ縫合ス

京店松木板

京都松本板

ヲナセル皮膚部ニ於テ之ヲ施サニハ新ニ創面ヲ造ルヲ要ス之ヲ Anfrischung（アンフリッシユング）ト云フ此法ハ創傷ノ辺部血管ヲ存シ且部ニ達スルカ為ニハ概根目前ノ大部ヲ切除セサルヘカラサルコトアリ然レトモ其部ト患者ノ健康ヲ保セサル縫合ノ程度モ全ナラス殆ニ不得已ノ除去スヘシ軸状全創傷ノ新血管ヲ發生スルノ一ト注意セスシテ其方損部ノ縫結セシカ為ニ弁ヲ重疊スヘカラス結目ハ之ヲ皮ニ至テ弁ノ吻線一端ニ痛処ヲ余カニ在リ之ヲ第一程ヲナスコトヲ得従テ弁ノ穿處ヲ良ニシ新創面アリハ血管屢亦大ナラヘテ成形術ヲ施スニ最モ適當ナル傷處ニ在テモ切口通当ナル法ヲ以成形術ヲナストキハ素ヨリ弁ヲ以テハ多ク此ニ在テ皮膚根不足ナルカ為ニ在テモ之ヲ施シ其弁挿入ノ場合ニ在テ皮膚弁ヲ以テ其下部ヨリ剝離シ弁ノ両端ニ一ノ突起ヲ有セシメ且其皮膚下部支フルトキハ此間ニ在テ挿入スル錦隙糸ヲ挿入シ之ヲ日間位留メ然ル後創面ニハ健全ナル肉芽ヲ生ス之カ為ニ大ニ弁ノ皮ヲ増加スルモノナリ（肉芽ハ血管ヲ生スノ力ヲ有ス）主ハ後暴露攝ノ一個ヲ切断シ余ヲ用縛ニ弁ハ支撑スニ新創面ヲ造リ以テ縫合スル法ハ伊国人タグリアコッチー氏發明シ後ビルロート Billroth 氏大ニ用ヒルニ至レリ之ヲ両頭弁ノ移植法ト云フ主トシテ其法ハ嘴唇瞼等ニ之ヲ施スナリ

成形術ヲ施スニ就テノ通法

弁ハ初期縫合ヲ得ル為ニ縫後ニ腫脹ヘノ抵抗ヲ来スニ於テ未熟者ノ成形術ヲナスニ当リ弁ヲ緊ニスルヘカラス皮膚部ヲ補フニ足ラス弟一期ニ癒合ヲ望ム短縮ヲ防キ術ノ際剝離スル短縮ハ皮下ヨリ帯弾ノ短縮ニ至ルモノアリ而シ全弁ノ三分ノ一減少スル短縮弁ヲ以テ緊張スヘキ余リ強キハ壊死ヲ生ス弁内ニ痛ヘ反對ニ至ルヲ癒合後久シク至ルモ甚タシキハ抵抗短縮ヲ生シテ大ニ妨害スス故ニ弁ハ皮損部ヨリ余程大ナラサルヘカラス縫合ヲ其患部ニシテ新皮膚移植ノ大ナルトキハアラカシメ手術ノ前ニ其ヲ見テ新皮ノ最初ノ形ヲ定メサルヘカラス紙ヘ之ヲ図ニ写シ其形ノ大サナルヘシ之ヲ以テ皮膚縫合ニ一法ヲ設ケリ之レ即チ弁ヲ重畳スルモノナリ皮弁ヲ重畳スルニハ皮膚ノ一部周囲ニアル抵抗弁ヲ用ヒ即チ其部ヨリ一ノ弁ヲ取リ新ニ引延スルモノ

京店松本板

右ノ

テ成功 多ク生スル手 鼻額ニ移 皆ニハ余審 之ヲ置キ及

恰モ蕈状ヲナス如キ餅ノ額面中部ニ相離隔スヘシ翻テ依テ鼻ヲ
前額皮膚ヲ被フニ当テ鼻根ヨリ鼻頭ニ至ルノ余ヲ造リ之ヲ下方ニ牽引シ前
頭ヨリ来ル皮弁ヲ其上ニ被フ（造鼻術五章ヲ参ス）
瘢痕且ツ新ノ用ニ供スル所ノ皮膚ヲ剝離スル周囲ハ大ナルヘシ然ラスハ従テ鼻根モ
亦然ス之ヲ縫ハ又或ハ形成術ノ用ニ供セントスルニハ骨ヨリ骨膜ヲ剝離シ之ヲ皮弁ト共ニ
剥ノ皮モ之ヲ剝離スヘシ骨膜ヲ弁ト共ニ剝離シ加之其骨片ヲ手術ニ於テ移シテ用フルニ
新形スヘシ已ニ口蓋形成術ノ如キハ骨膜ト相連結シテ以テ之ヲ移植シ得ヘキ者ナリ
施術シ或ハ骨膜ト共ニ骨片ヲ剝離シテ其小片ヲ以テ鼻ノ支柱トナスヘシ
シツヽアルハ欠損セル余ヲ直ニ補合セシメ之ヲ二三ヶ所ニ縫合シ周囲余ヨリ血液
ヲ用ヒシテ皮弁ノ縁ヲ縫合ス之ヲ翌日ニシテ新血管ノ接合スルヲ俟テ之ヲ切
ヲ加ヘ其損ニ当テ以テ皮片ヲ移シ之ヲ縫合シテ皮ヲ余シ以テ造鼻術ヲ補フ
アラハ余ヲ截除シ其鼻ノ形ヲ整ヘ其中ニ填充シテ鼻ノ位置ヲ整フヘシ
知ルヘシ然レトモ血管ノ発生スルニ及ヒ神経ノ又発生スルニ至リテ固シ

Werker

ニ要ナル鼻ニ呈スルモ且亦成形術ニ就テノ緊件ハ此論ニ譲ヘ
　成形術自由ノ遊離小片皮弁ヲ移植スル法
従前ニ於テ用ユル所ハ之ヲベヘデンデン氏ノ独逸ニ於テ之ニ由リテ上下ヲ短接スヘキモ
ニ至ヘリ近年ニ至テハ成形術ノ自由ナル皮片ヲ以テ試験スヘシ即チ以テ皮弁ノ
移スヘシ而テ之ヲ換ユ即チ就テハ其皮ヲ用（2）額面骨膜ヲ十分ニ
成功ヲ極メテ能ク之（3）額面ノ出血ヲ防ギテ止血セシメ而シテ流出スル血液ヲ
ト皮片ヲ其上ニ在リテ置キ之ニ依テ之ヲ小片ニ切リテ全ク造鼻術ニナシ得ル即チ
殆ト之ヲ皮ヲ鼻ニ立テ之ヲ部分ニ於テ移植シテ之ニテモ之ヲ補綴スルヲ得
ヘシ故ニ該部ハ其固定ス之ノ額面ニ小弁ヲ当テ縫合ス（之ハ其之ニテハ二三部分ニ補フヲ得）
テ之ヲ欠クトキハ眼瞼ノ外翻ヲ来ス就中眼瞼ヲ剝離スルニ由テ瘢痕縮小部ヨリ剝離
此ヲ以テ之ヲ位置ニ挿セシメ額面上ニ小弁ヲ縫接ス
額面ニ於テ成形術ヲ施行スルニ当リ額面皮ヲ剝ニヨリ弁ヲ形成スルモ下セハ血管
ヨリ大ナル層ナリ且ツ額面ニ当リ此接スル所ハ額面ヲ弁ヲ取ルニハ要数

京店 松本製

[illegible]　直接縫合法　888

部ノ毛髪ヲ剃リ糸ヲ通スル[illegible]其両端ニ[illegible]縫合スヘシ

二針ニ取リ之ヲ[illegible]小針ハ始ニ一片ヨリ二乎分cmヨリ大ナラサルヲ[illegible]而シテ之ヲ[illegible]

テハ密合不充分ナリ[illegible]創面ヲ被フ（ニハ糸ヲ大ニスルヲ以テ）穿口[illegible]糸ノ[illegible]加

スル[illegible]縫合ス（又創傷ヲ[illegible]縫合スヘシ）[illegible]糸ハ[illegible]ヲ[illegible]乳嘴[illegible]

テ[illegible]糸ニ二紡[illegible]ノ[illegible]ヲ[illegible]糸ハ創面ニ[illegible]信[illegible]近[illegible]

[illegible]テ全創面ヲ[illegible]特ニ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]日[illegible]ヲ[illegible]糸ヲ[illegible]ニ[illegible]縫合セシムルハ[illegible]ノ[illegible]

[illegible]糸[illegible]ニ創面ニ[illegible]

ヲ[illegible]糸ヲ[illegible]上ニ[illegible]平[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]又[illegible]創面[illegible]ニ[illegible]固定[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]又[illegible]ヲ[illegible]四[illegible]ヲ[illegible]

縫合[illegible]此際[illegible]ヲ[illegible]

創面ニ固ク[illegible]ノ縫合[illegible]

糸ノ種類ニハ乾[illegible]ノ縫合ニ用フ[illegible]

時トシ[illegible]ニテ[illegible]ヲ通シテ針ヲ送入シ（糸ニ針ヲ通スル[illegible]）腸線[illegible]

[illegible]ニ用ヰテ[illegible]ニ固着セシムルコアリ（[illegible]ニアラス）

皮膚ノ[illegible]縫合法

京店[illegible]木版

此腫物ノ上ノ被覆ハ唇縁ニ蔓延シ上部ニ出来ル腫物ヲ損シ又目部ニハ

乳嘴様ニテ蔓延シ或ハ通常ハ皮下結締織ニ蔓延シ或ハ深部ニ達シテ筋

骨膜等ニ至ルアリ指ニテ腫物ヲ圧セハ色ヲ失フテ蒼白色トナル此

圧止ムレハ又元ノ色ニ復ス腫物ハ初生児ニ生スルモノト大人ノモノト同一ナラス生

ジタル後ハ年齢ト倶ニ増長ス稀ニ消散スルコトアリ腫物ハ次第ニ大トナリ其内ノ血管

破裂スルコトナク又顔面等ニアルモノハ大ニ外貌ヲ損スル故ニ手術ヲ要ス

（手術式）ハ（一）腫物ヲ剔出シテ健康ノ皮膚ニ於テ切除法ヲ施スヘシ是モ其

ニ復シ又両唇ヲ縫合スヘシ　（二）糸ヲ一定ノ規則ニ從テ結紮スル法又電気法

等甚タ多クシテ且ツ創口ヨリ出血甚キニ恐アリ　（三）細小ナル腫物ナル血管腫

ニアリテハ硝酸或ハ第一クロールニ醋酸、醋酸ニテ腐蝕スヘシ　尚部ニ達スル

腫物ニ在テハガルバニ氏電気ノ焼烙器ヲ以テ焼灼シ或ハ撚焼

Electropŭnk
Kŭr

器ヲ以テ焼灼スヘシ　焼烙器ニテ焼灼スルニハ其患者ヲ麻睡セシメテ腫物中

ニ穿入シ焼烙等ノ剥脱セル後瘢痕ヲ残シ血管腫ハ固キ瘢痕ニ因テ

治スルナリ其他ヲ施ス　（四）電気線刺法或ハ鍼管法等ヲ以テ穿

刺シ之ニ電気ヲ通セシメテ血液ヲ凝固セシメ治ス

母斑ハ黄褐色或ハ暗褐色或ハ黒色ヲ示スアリ此腫物ハ単ニ皮ノ成形過剰

ヨリ起レルモノテ其皮膚組織中ニ色素ノ小球沈着スルモノナリ時トシテハ母斑

其上ニ毛髪ヲ生スルコトアリ其発生ハ即其部分ノ皮膚ノ異常ノ発育ニ根

基スルモノナリ合　初生児ニ於テ二三平方cm大ナルモ大人ニ於テ尚其上二三平

方cm以上ニ増加スル故ニ毛細管血管腫ト相合セル毛母斑顔面等ニアルモ其上

ニ損ゲルモノハ之ヲ除セントナラハ切除スヘシ大ナル場合ニ於テハ出血ナル故ニ皮膚移植ニ於テ

手術スヘカラス（生長スルニ於テ手術ス）　此母斑ノ色素ヨリ悪性黒色肉腫ヲ生スルコトアリ

其他良性ノ腫物　Angioma cavernosum

海綿様静脈腫ハ毛細管並血管ニ生シ[illegible]海綿様体ニ因テ此ノ[illegible]

京店舩木版

咽喉ノ茸ハ恰モ帽子ノ如ク咽ニ発ス（甚咽喉外ニ見ハルアリ）又此下蝦重義
ニ発スルコトアリ此時ニハ咽稍塞ツ透ニテ青色ヲ帯ビ遂ニ見セラルトモ其此時ハ丘
ニ因テ捕拉ス然レド圧止ニ甲ノ大サトナル者ハ之ヲ切ルニ血管絶ヘ易ク早ク之ヲ死
ニ隣スルコナシ但破ナル者ハ之ヲ切リテ刀ニテ除キ去リ其部ニ在ル有咽ハ去程大
丈モノニアラズ然レド静脈咽頭部ナキヲ損傷スル時ハ大出血ヲ来ス故ニ銅等
ヲ用ヒヘカラズ只リコースノ捕撈鉗子ニテ摘ムヘシ

粉刺ハ皮ニ在テ唇形ナル者ノ中間ニアリ而シテ粉刺ヨリ一種ノ汁ヲ生シ停止シテ白色ノ
喉共ニ外面ニ排泄セスシテアテロームト為ル粉刺ハ此衛生ヲ一種ノ病ニ陥ル
ナルカルレ粉刺ハ内皮ノ疾ニシテ墨黒色ノ点ヲ帯ビ時ヨリ頑固ナル者
瘤ヲ為シ而シテ咽喉ニ混ヘテ出ル時ハ其部在ニ通意スヘシ若シ粉瘤
甚タ大ナル者ハ咽頭部ニ生スル時ハ一痛ヲ生ス而シテ之ニ腫脹シテ破裂ス為
ナリテ之ヲ備ヘテ他刺ヲ外科的ニ除キテ咽喉ヲ来ス破壊スル時ハ粉瘤ヲ生シ
他ノ嘴状ノ白色ノ粉ヲ排泄ス自ラ破壊スル時ハ皮膚ヲ排泄ス化膿シテ粉瘤
悪性皮膿ヲ生スヘシ
又咽頭ハ完全ナリ其他ノ蛮露ハ痛ヲナス（証自）ニ角ノ理ハ用ヰ且ツ誠ト
疫毒ナル慢ナル者ヲ刀捌スルニ関目且ツ斯ヲ用ヰ刺裂スヘハ完全ナリ療
ハ盡ク除去スヘシ
乳嘴腫（Papillom）ハ其形ハ皆ニ表ハモノニテ此病ハ瘤（イハルヒチエ）ト（秋贅）
称スルモノヲ咽頭部ニ生スルモノハ Condylom（呼吻腫）ナリテ称ヘ

京唐船木板

脂肪腫 Lipome 纖維腫 Fibrome 共ニ古來[illegible]ヲ以テ表ハシ此病ノ[illegible]
アリ而シテ脂肪ヲ現ハス健康部ニハ著シク脂肪腫ヲ生シテ頭大ナリ而シテ其大
ナルニ[illegible]漫然ヲ生シ或ハ多数ヲ生シ或ハ出血スルアリ或ハ神經ヲ壓迫スルアリ
其外ハ此等ノ脂肪腫ニ於テ言ハン
纖維腫ハ多少ノ硬キ[illegible]ヲ具フ其形状ハ球形ニシテ表面平滑ナリ其内ハ硬軟アリ神經ヲ壓
迫スルアリテ大ニ疼痛ヲ來スアリ其周圍ニハ血管[illegible]ナリ

皮フノ[illegible]生物

傳染性軟疣（稚） Molluscum Contagiosum 及ヒ
象皮病 Elephantiasis Arabum

傳染性軟疣ハ皮フノ[illegible]ニシテ[illegible]古來性ノ皮フ[illegible]ヲ[illegible]
チテ[illegible]皆此病ヲ[illegible]ニ言ハズ[illegible]コトニ就テ二三個合併シ
其[illegible]ヲナスコト其硬キ[illegible]ニ就テ[illegible]ニ見ルコトアリ
陰[illegible]ノモノニアラズ故ニ傳染性[illegible]ノ種ナリ[illegible]大[illegible]ニ[illegible]

生スルコトアルヘシ

象皮病ハ[illegible]平常ニ腫起シ久シク皮フノ肥厚ヲ[illegible]ス此病ハ下肢ニ來リ
[illegible]シテ[illegible]二因テ本病ヲ來スハ既ニ[illegible]ニ於テ
ハベタリ[illegible]鼠蹊部ノ淋巴腺腫脹ノ為ニ其ハ此地ノ[illegible]本病ノ[illegible]
スルアリ又[illegible]大ナリアリ而シテ[illegible]當地方ニ就テ見ハ[illegible]
陰ニ來ヘリアリ[illegible]形是ニ皮下結締組織ニアリテ之ニ[illegible]
[illegible]ヲ來ス表皮ニ[illegible]ヲ[illegible]ス[illegible]
ハ時ハ[illegible]ヲ生シテ[redacted]秋[illegible]（[illegible]）
[illegible]
[illegible]

京唐船木板

（悪性ノ腫瘍）皮ノ肉腫（Sarcoma melanodes）（黒色肉腫）及皮ノ梅毒腫 Hautsyphilome

皮ノ肉腫ハ色素含有セル肉腫ニシテ其色ハ黄褐或ハ鮮褐色或ハ黒色ナリ足ノ皮フニ比較的ニ多ク、此処ニ発スル時ハ直ニ下組織ヲ侵シ或ハ全身（呼吸器、肝臓等）ニ蔓延シ其他眼ノ脈絡膜ニ発スルアリ之ヲ眼球ヲ犯稀ニモ内面ニ発シテ既ニ全身ニ蔓延シテ眼喉及直腸ノ際ニ於テ発スルアリ

母斑ヨリ肉腫ヲ発生スルアリ肉腫ノ悪性ナルハ色素ノ多キニ因スルモノト言フ

アルサハ傳染性ナリ其他臓器ニ播布スル黒色肉腫ニアリテハ血液中ニ

母色素細胞ヲ見ルコトアリ之レエボリノ時ニ他部ニ再発スルヲ推定スヘ

ohne Carcinom

Epithelialcarcinom

肉腫ニ於テハ水腫様浸潤ヲ来ス後チ色素ヲ有スル肉腫ハ甚ダ悪性ナルモノナリ然レ色素ナキ肉腫ハ却テ悪性少ナキヲ以テ良性ナリト信ズル者アルモ之ニ甘ンズ可ラズ梅毒ニシテ殊ニ下腿ノ皮膚ニ発スルモノハ其皮膚ノ形状ニ依リテ異ナリ之ヲ蔓延シ且ツ陽梅毒ノ硬結ヲ発生セル潰瘍ヲ開キ腫留セルモノニ両手ニ蔓生スルモノニシテ肉腫ニ向テ診別スルコトアリ切開スル時ハ掃除ノ治療ヲ得ヘシ全ク治スルモノ稀ニハ又水痘様ニ結痂剥落シテ全治スルコトアリ

黒斑面ヲ生スル肉腫ハコム腫ヨリ発スル[illegible]ト肉ト相並ビ又ハ同時ニ存スルコトアリ鑑別標毒性ヲ帯ブ事ハコム腫ハ治スルモノナリ

腺腫及皮膚ノ癌腫 Adenom. Carcinom

皮膚ニ於テハ汗腺ノ腺腫形ヲ来スモノヲ汗腺腫ト称ス Schweissdrüsenadenom トモ云フ此モノ稀ニシテ眼瞼下及顔面ノ皮フニ来ル此モノハ皮膚ノ手面ニ大豆大ノ隆起ヲ呈シ瘢痕ヲ有シテ不平ナル形ヲ有スルハ稀ナリ硬クシテ発生徐々ニシテ稀ニハ潰瘍ニ陥ル汗腺稀ニ変シテ之ニ陥スル癌腫ノ摘出宜

oder cancroid
上皮癌
Epithelialcarcinom

ノ纏絡スルヲ見ル円嶠ク以テ隆起スル一面疣ヲ来スコトアリ然テ甚タ痛ヲ
ハ恐クハ悪性ナルナラン此腫瘍ヨク悪性ノ上皮癌ニ類似スルコトアリ時々潰瘍ヘ
モ發スル陥上層ニ来ルモノナリ
皮癌ハ老人ニ發スルモノニシテ四十年未満ニ發スルハ稀ニシテ多クハ五十歳
以上ニ来ル殊ニ皮ノ新陳ニ變動スル部分ニ来ル假令ハ口唇鼻翼眼
瞼肛門陰茎及諸皮粘膜ノ一端ヲ發スルノ要因トナス假令舌及
歯齦咽頭ニハイテモ此内ノ食道ノ男ノ直腸ノ末端ノ膣ノ子宮頸
ニ来ル其他皮ヨリ發生スルモノニシテ皮ヨリ發スルハ顔面手足ノ背面諸ハ其
他ノ自然ノ部ヨリ多シ尤モ下腿ニ損傷ヲ向ヒシトキハ此部ハ多ク潰瘍ヲ
生スル内瘤ノミナラス皮癌モ稀ニ發スルモノアリ瘢痕モアル皮膚ニ
ハ稀ニ組織細ニシテ皮癌トナルモノアリ皮癌ハ組織上ハ上皮癌ニ属スルモノニシテ其他
種性癌 Kankroid 同ナルモ腺部ニアル胃管食頭ニ發シテ生
フニ至直ニテ来ル

鑑別録之二
上皮及毛皮ノ嚢ヨリ發スルモノニシテ細胞ハ多角形性扁平ニシテ同形ナルモ其
時トシテハ大小不同ニシテ■形（即チ紡錘状細胞）ヲナスモノアリ此ノ多角細胞ハ扁平細胞ヲナシテ發スルラ
見ルニ左ノ如ク想像スヘシ
（一）老人ニ至レハ外胚葉ノ發生盛ナルモノニシテ中胚葉由ニ向テ發生ス（中胚葉ハ結締組織ナリ）之レ老年ニ至レハ
上皮ヲ發生スヘキモノナリ
（二）胎児ノ細胞層ノ遺残物一時其發育ハ止マリ抑制セラレシモ細胞先ハ發育中ニ再發生
テ生ス
（三）皆上皮腺皮脂腺及汗腺粘液腺ノ上皮胃腸粘膜ニアル者ハ發育中ニ侵入シ一ノ
刺戟ニ因テ細胞先發育中ニ發生シテ生ストス（刺戟ハ誘因ナリ）
以上三個ノ學説ハ互ニ相連テ用ユル學説ニシテ就中細胞ノ學説ノ外ハ確證ハ瞭明
ナリ一致スルヲ證明スルニ至ルモノナリ
癌腫ノ症候　皮膚上ニ隆起ヲ形成スルハ最モ皮癌ニ於テ固有ナルモノナリ癌

東京松本製

[illegible] Cancroid 上皮癌
Epithelialcarcinom

喉頭咽頭[illegible]等ニ現ハレ且ツ[illegible]ニ發生シテ其ノ上層ハ中ニ[illegible]

織集合シテ潰瘍ヲ形成スルニシテ經テ高點トシ形ヲ變化スルモノ三ツアリ

癌腫潰瘍 Krebsgeschwür ト云フ形ハ不正ニシテ潰瘍ノ緣ハ隆起シテ[illegible]

[illegible]ニ就テ硬固ナル基底ヲ有シテ其ノ底ニ[illegible]

第一期組織ノ硬結ニ在テ其ヲ以テ潰瘍ヲ生スル故ニ形狀等相異ニシテ[illegible]

[illegible]殊ニ口唇及[illegible]等ニ發スルモノニ在テ通常組織ニ在リテ潰瘍ヲ形

成スルハ潰瘍ヲ形成スルニ於テ（[illegible]）潰瘍面ハ[illegible]ヲ呈シ平面ニ著

起シ且ツ一ナラス其ノ下ニ新ニアリ而シテ[illegible]等ヲ侵スニ至ル[illegible]潰瘍ハ

平面ニ高テ著シク其ノ周圍ヲ侵サス[illegible]故ニ上層ノ潰瘍面ニ

廣ク擴張セラルルモノアリ之ヲ侵蝕性潰瘍 ulcus rodens ト云フ此レ甚タ

緩ナル經過（二三年）ヲ取ルモノアリ潰瘍[illegible]故ニ[illegible]潰瘍形成ナス其

[illegible]ナルモノハ[illegible]其他ノ[illegible]ニ在テ潰瘍ヲ形成シテ後潰瘍形成

コレヲ[illegible]殊ニ乳嘴等[illegible]モノニ在テ[illegible]之ニ因テ[illegible]樣ノ出血

ヲ生ス此腫瘍ハ[illegible]ニ於テ形成スル[illegible]潰瘍ニ就テ生スルモノニシテ此[illegible]

其組織ノ腫瘍ノ著シク擴大スル時ハ[illegible]ナルヲ以テ之ヲ[illegible]其他

角質ノ肥厚スルニ因テ乳嘴狀ノ突起 Carcin villosum [illegible]面ニ

來ヘモノハ[illegible]ト同樣ニ其ノ[illegible]ナルニ由テ現ハル其外ノ[illegible]

潰瘍ニ在テ殊ニ[illegible]ヲ呈スルモノアリ是ヲ[illegible]形（[illegible]）Blumenkohl [illegible]

ノ増殖シテ殊ニ[illegible]ニシテ[illegible]モノ

潰瘍ノ[illegible]ニ[illegible]シ且水腫樣ニ就テ[illegible]ノ潰瘍[illegible]

スノ事ナシ又發生スル潰瘍ノ一部血行ニ由テ[illegible]

其他ノ器官ニ[illegible]

稀ニ見ルモノナリ

[illegible]ノ[illegible]上皮ノ組織ニ因テ[illegible]

（一）此ノ腫瘍ハ早ク且ツ最モ屢々[illegible]ニ[illegible]第一ノ[illegible]

ニ轉移セシ[illegible]

京店 松本板

東京 松本板

固ヨリ家ニ甘ンスルモノハ無定其手意アラハ他ニ患者ノ秘密[illegible]ナルヘルコトヲ適氏

迷ハヘシ否ラハ嚢知ノ患者ニ説明スルニ慎ラヲルヘシ診断疑ハシキハ良医ノキト

ナサシヲヨ忠誠ハナス文ヲ従来幸福アルコトアラス此テ切除スルハ一層剣量ヲ

用ルヨヲ子ニ優セリ之ヲ切除スルニハ健全ナル部ヲ共ニ切除スルコトヲカニ

良ク之部ヲ検スルモ将来治安ノ恐ナシ第二ノ提ニ依テハ切除ヲ固ク是ハ

其水胞腫発長ス（此部患者[illegible]）而シ諸業積ヲ並ニ除キテ[illegible]良ナル此

レモ水胞腫保期ニアルカ或ハ摘出困難ニシテ完全ニ摘出シ得サルトキハ其ノ嚢ニ及

テ両葉ハ共ニ及ンテ侵ルコアリ而シ諸業也水胞腫モヲ来スモノハ[illegible]ハ不良

ナリ而シテ水胞腫発長ハ結[illegible]ニアラスシテ決[illegible]ヲ来スコアリ此齎ヲ防クニハ水

胞腫減スルコアリ或ハ又他ノ病因ヨリ水胞腫発長ヲ来スコアリ故ニ其発長

スル水胞腫ハ妨ケテ結[illegible]ハ見[illegible]スル[illegible]卵大ノ水胞腫発

張ニ[illegible]結[illegible]ニ[illegible]モノナリ是早ク手術スヘキモノナリ[illegible]其齎[illegible]

ルナリ故ニ卵巣内腫患者ニ施術スルモノハ[illegible]ニ[illegible]ヲ注

ニ又嚢腫ノ貯留液ニ随テ其色ノ類ヲ異ニス其病ヲ大別スルコアリ

故ニ此腫瘍動ハ其周囲ニ於テ切開シ腫ニ侵ス其余ノ係蹄ヲ

ヲ除カスルモノハ其切断面ヲ周囲ニ近ク結紮スヘシ[illegible]ハ[illegible]ナル腫瘍

二層ニ縫合シ此後ニ第一ニ注意スヘキハ[illegible]ナルモノナリ[illegible]

ハ脳管ニ有[illegible]良ナル時ハ経過モ良ナリ経過ニハ[illegible]

而シテ[illegible]薬[illegible]ヲ[illegible]此際[illegible]ノ[illegible]ハ不純

其ニ依リ[illegible]ニ置クヘシ

陰嚢皮腫物モ亦之ニ在テハ其中ニアル嚢ヲ除去スルニ殊ニ撰ブベシ 切除ス 此際陰茎ノ

標直ニ附ヘタル腫物性者ヲ除ク 其ハ亀頭ニ同様ヲ有セズ然モ外

中ニ亀頭ヲ入レ其上部ノ嚢管ニ向テ嚢ヲ通シテ切開シ後チ之ヲ送入スル其際

両截片ハ針ニ挿ミ張ル（指或ハ鉗子） 切開シ後チ之ヲ送ル 之レ陰部ニ亀頭

片截ルヲ経テ之レニ中等ノ左ノ示指ヲ割口ニ入レ 右手ニアル刀ヲ以テ

及亀頭ヲ切開シ後茎粘膜ヲ以テ両縁ヲ合テ縫合シ作ル所ノ若シ亀頭

大ニシテ指ヲ以テ入ルニ妨ゲセザル時ハ巨来利加氏ノ消息子ヲ用ヒ其傍ヨリ是ヲ頭

ニ向テ切開ス 鈕製消息子ニテ之ヲナス

陰茎腫切断術

適応症ハ前論ニ於テ述ブベシ 陰茎切断ハ同部位置ノ癌腫ノ目的ニ用ユベシ 之

ニテ不治ナル可キ癌性腫物ハ器械的作用ニ由テ除スル可シ

手術式 ヒラテヘ氏ハ述嘴管ヲ用ユベシ 之レニ於テ海綿ノ内ニ患者尿道ニ入ルル中ノ腫

海綿位置ヲ尋常ニヨリ竪土榛用セキテナリ 局部ヲ可成緊張シテ陰茎ノ

白着ニシテ可成的速カラシムルヲ要ス（ハヒリス理ニ於テハ鋏ヲ好シ） 後チヲ陰茎切断アラシムヘシ

陰茎ノ後方ニ送入シ前方ニ向テ切断ス 之ヲ直ニ茎ノ根部ヨリ表面ニ向テ切

断ス（スリバ氏ハ之ニ反シテ表面ヨリ陰部ニ向テ切断ス） 切断ノ際アニ動脈ニシテ出

血シテ切断スヘシ 大ナル右手ノ拇指切断スベキ陰茎ノ上ニ置キ 一ハ刀ノ背ノ通過ヲ防ク

一ハ陰茎ヲ刀刃ニ向テ防スルノ目的ナリ 右手ハ必ス尿括ヲ緊張スルニ用ユ（其ノ便述苦暗）

切断スル中ニ抵抗ヲ減ズルヲ以テ益アルベシ 其創面ハ尋常ノ繃帯ヲ施シ手術中

ハ指頭ヲ用ユ 以上述ベタル如ク陰茎ヲ下ニ於テ切断スベキ時ハ創面化

膿スルモ故ニ皮下ニ於テ切断スルヲ便トス

陰嚢腫瘍物ノ摘出法

Jus Heon 贅肉式ハ指ヲ撰ブ 之レニハ陰茎ヲ皇帝スベカラズ 然レモ本ヲ

（一）陰嚢ニハ根ヲハベテ内容脈ヲ挑ス 然レモ自発シ出シ故ニ左ノ法ヲ施ス

（二）陰嚢切断ナラバ皮膚様嚢ノ内ニ送入シ之レヲ縛ギ切断シテ寸余ニ割口ヲ

内容液ヲ出シ後刀ノ先端ヲ入レテ鉾ヲ嚢壁ノ壁ニ於テ三ノ曲ヲ縫合シテ嚢壁

睾丸 切ヘモノ

ヲ切リ血ハ血ヲ出サセカツ其血ヲ宮レコヲ出シ次ヲ唯切跡カラ伍粉シ丘遠繃

帯ヲ施ス限前之件（初二号）

（二）陰嚢無開ヲ大切　當時ハ陰嚢皮膚ヲ此皮ヲ富之助カラ

和アリ睾丸ガゲレオトノ上腫ハ甚一カノ下ニ垂レ陰囊ノ下皮膚鐵布

ヲハラ内容ヲ擠清シ繃帯ヲ貝作シ陰嚢帯ヲ施スヘシ三日或ハ五日ノ

後繃帯ヲ二回交換ス此ノ時ハ創面十日乃至二週ノ後全ク癒ヱルニ至ル

同宇ヲ以ヘガシクレ大ニ此ヲ煩勞ノモノヲ又タ陰嚢帯ヲ施スヘ

シ

京店松本板

48
4174